

認知症作業療法 活動報告 (概要)

和歌山県作業療法士会では、市町村からの依頼に対して認知症予防の講話や体操の指導を行なっています。認知症初期集中支援事業に関しては委託を受けた病院のOTがチームに参加しています。認知症アップデート研修は6月に開催しました。作成したパンフレットを研修会や所属病院の院外向けのイベント等で配布を行なっています。今年度より認知症の人と家族の会和歌山支部と事業連携を行っている。

認知症初期集中支援事業

平成29年度より、和歌山市認知症初期集中支援チームのチームのチーム員として作業療法士が着任している。介護支援専門員と連携を図りながら、支援対象者の支援方針をたて支援を行なっている。又地域で行われる講演会・研修等に参加することで自己研磨に努めている。

認知症アップデート研修

今年度は6月に開催。参加者は30名。外部からの講師として認知症の人と家族の会和歌山支部の梅本靖子代表に「認知症の人と家族の会について」を講演して頂く。



介護予防・日常生活支援総合事業

和歌山市では理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による『WAKAYAMAつれもて健康体操』を実施。作業療法士は其中で認知症予防講座として認知症予防に効果的な生活習慣の紹介や運動との関係についての講話や体操の指導を行なっている。

認知症の人と家族の会和歌山支部との事業連携

令和元年9月21日に開催された世界アルツハイマーデーin和歌山での認知症相談会に相談ブースを設置し専門職として認知症に関わる生活・健康相談を行う。

認知症介護家族支援事業及び若年性認知症対策支援事業への協力として一部地域において若年性認知症コーディネーターを配置した。



啓発活動事業

『認知症の方への生活支援～作業療法士の活用～』として認知症の方の支援における作業療法士の役割や作業療法士の視点、作業療法士活用の際の問い合わせ先等記載したパンフレットを2017年度に作成配布している。今年度も引き続き研修会や一般向けのイベントにて配布していく。

A collection of five informational pamphlets. From left to right: 1. '認知症支援を行える作業療法士養成' (Dementia support training for OTs), 2. '作業療法士活用のお問い合わせは' (Contact for OT utilization), 3. '認知症の方への生活支援～作業療法士の活用～' (Dementia support using OTs), 4. '認知症の方の生活支援～作業療法士の活用～' (Dementia support using OTs - another version), 5. '認知症の方の支援における作業療法士の役割' (Role of OTs in dementia support).

今後の展開

- ・ 認知症アップデート研修の継続と認知症に関する研修会の開催
・ 認知症初期集中支援事業への参加
・ 認知症予防事業への参加
・ 認知症の人と家族の会和歌山支部との事業連携継続